

## ふるさと納税寄附管理等業務提案書作成要領

### 1、業務名

ふるさと納税寄附管理等業務（以下、「本業務」という。）

### 2、業務概要

堺市（以下「本市」という。）が実施するふるさと納税事業について、寄附の受付、寄附者情報の管理、返礼品の発注・配送管理、返礼品の新規開拓及び情報発信等を民間事業者へ委託することにより、事務の効率化を図るとともに、本市の魅力発信と寄附金の増加に繋げる。

### 3、履行期間

契約締結日から令和6年3月31日まで（令和3年2、3月は寄附申込ポータルサイトと連携するための準備期間とし、令和3年4月中に寄附金データの管理業務や返礼品の発注、発送業務等を開始できるようにすること。）

### 4、契約担当課

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号 堺市役所 4階

堺市財政局 資金課 担当 柳生

電話番号 072-228-7191

FAX 072-228-7856

e-mail shikin@city.sakai.lg.jp

### 5、プロポーザル参加資格要件

以下の要件を全て満たしていなければならない。

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当していないこと（同条第2項各号のいずれかに該当すると認められてから3年を経過している場合を除く。）及び堺市契約規則（昭和50年規則第27号。以下「契約規則」という。）第3条の規定に該当しないこと。

(2) 本業務プロポーザル参加資格確認申請書提出締切日から審査結果通知日までの間に堺市入札参加有資格者の入札参加停止等に関する要綱（平成11年制定）による入札参加停止又は入札参加回避（改正前の堺市入札参加有資格業者の指名停止等に関する要綱に基づく指名停止又は指名回避を含む。）を受けていないこと。なお、入札参加有資格者でない者にあつては当該措置要件に該当する行為を行っていないこと。

※優先交渉権者が、審査結果通知日から契約締結日までの間に上記措置を受けた場合あるいは上記措置要件に該当する行為を行ったと認められる場合は優先交渉権者の決定を取り消し、その者とは契約を締結しない。

(3) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条に規定する更生手続開始の申立て（同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされている更生事件に係る同法による改正前の会社更生法（昭和27年法律第172号。以下「旧法」という。）第30条に規定する更生手続開始の申立てを含む。）がなされている者（同法第199条に規定する更生計画認可の決定（旧法第233条に規定する更生計画認可の決定を含む。）を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）第21条に規定する再生手続開始の申立てがなされている者（同法第174条に規定する再生計画認可の決定を受けている者を除く。）等経営状態が著しく不健全な者でないこと。

(4) 本業務プロポーザル参加資格確認申請書提出締切日から審査結果通知日までの間に堺市契約関係暴力団排除措置要綱（平成24年制定。以下「排除要綱」という。）による入札参加除外（改正前の堺市暴力団等排除措置要綱及び堺市建設工事等暴力団対策措置要綱に基づく入札参加除外を含む。）を受けている者ではないこと。また、排除要綱第5条第2号に規定する、大阪府警察本部から暴力団員又は暴力団密接関係者に該当する旨の通報等（改正前の堺市暴力団等排除措置要綱に規定する通報等を含む。）を受けた当該通報に係る者でないこと。

※優先交渉権者が、審査結果通知日から契約締結日までの間に上記措置を受けた場合あるいは当該通報等を受けた場合は優先交渉権者の決定を取り消し、その者とは契約を締結しない。

(5) 本業務に参加資格確認申請を行っている者（契約に関する権限等を委任された受任者を含む。）（以下「参加資格確認申請者」という。）が、他の参加資格確認申請者を兼ねていないこと（同一代表者が複数の企業で同一業務に参加することができない。）

(6) 組合とその組合員については、次のいずれにも該当しないこと。

ア 組合とその組合員が同時に参加資格確認申請者である場合

イ 参加資格確認申請者である他の組合の組合員である場合

(7) 仕様書に基づき、信義に従い誠実に業務を履行できること。

## 6、日程

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| (1) 公募開始日             | 令和3年1月8日（金）      |
| (2) 参加資格確認申請書等提出締切日   | 令和3年1月18日（月）午後4時 |
| (3) 質疑締切日             | 令和3年1月18日（月）午後4時 |
| (4) 質疑回答日             | 令和3年1月22日（金）     |
| (5) プロポーザル参加資格確認結果通知日 | 令和3年1月25日（月）     |
| (6) 企画提案書等提出締切日       | 令和3年2月2日（火）午後4時  |
| (7) プレゼンテーション実施日      | 令和3年2月8日（月）[予定]  |

- (8) 審査結果(採否)通知日 令和3年2月12日(金) [予定]  
優先交渉権者決定
- (9) 契約締結日 令和3年2月中

- ※1 本業務についての説明会を実施する予定はない。  
※2 質疑、参加資格確認申請書、企画提案書等は公募開始日から提出可能とする。

## 7、応募書類の配付

前記6(1)の公募開始日から(2)のプロポーザル参加資格確認申請書等提出締切日まで、堺市ホームページからダウンロードする。

堺市ホームページ：

<http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/zaisei/furusato/furusatonozei/furusato-itaku.html>

## 8、提出方法

プロポーザル参加資格確認申請書等、辞退届、企画提案書等の提出方法は、直接持参または郵送(FAX不可)とする。

【持参の場合】前記6の各提出期限日までの午前9時から午後4時まで(土曜日、日曜日、祝日を除く。)に持参すること。

【郵送の場合】前記6の各提出期限内に必着とする。なお、郵送で提出した旨を前記4契約担当課まで電話連絡し、到達確認をすること。

## 9、提出書類

### (1)プロポーザル参加資格確認申請書等の提出

企画提案書等を提出(プロポーザル参加)する者は、下記のとおり「プロポーザル参加資格確認申請書」等を提出すること。

#### ①提出書類

##### (ア)プロポーザル参加資格確認申請書

- ・必要事項を記入し、押印等をした上で提出すること。

##### (イ)同意書(堺市税の納税状況を調査することに対する同意書)

- ・事業者(本社に限る)の住所、商号または名称、代表者職氏名を記載すること。  
申請者が自署しない場合又は法人である場合は、記名押印(代表者印)をすること

- ・提出部数は1部とする。

##### (ウ)国税の納税証明書(法人はその3の3、個人はその3の2とし、本業務公募開始日が属する月の初日以降に発行されたものを必ず添付すること。写し可。)

- ・提出部数は1部とする。

※提出書類（イ）（ウ）については、堺市物品調達、委託等入札参加資格登録事務取扱要綱（平成16年制定）又は堺市建設工事等入札参加資格登録事務取扱要綱（平成20年制定）に基づく入札参加資格を有する者である場合は、提出不要とする。

※「新型コロナウイルス感染症等の影響に対応するための国税関係法律の臨時特例に関する法律」等の猶予制度の適用を受けており、「納税証明書（その3）」が提出できない場合は、「納税の猶予許可通知書」又は「納税証明書（その1）」を提出すること。

## ②提出期限

前記6（2）のプロポーザル参加資格確認申請書等提出締切日午後4時まで

## ③提出先

前記4の契約担当課まで

## ④提出方法

前記8の契約担当課まで

※前記5のプロポーザル参加資格要件を満たしていない場合は、プロポーザルに参加することができない。参加資格確認申請書を提出した事業者に対して、参加の可否について、前記6（5）のプロポーザル参加資格確認結果通知日に通知する。

## (2) 企画提案書等の提出

### ①提出書類

下記（ア）及び（イ）の各提出部数は15部（正1部 副14部）とする。

#### （ア）企画提案書

- ・A4版 横書 左綴じ（表紙・目次を除き30ページ以内とし、両面印刷で作成）

・正は、事業者の住所、商号または名称、代表者職氏名を記載のうえ、代表者印を押印し、下欄には担当者連絡先を記載すること。

・副は、提案者が判別できるような記載等は一切行わないこと。

- ・宛名は「堺市長」とすること。
- ・表紙には「本業務（前記1の業務名を記載）提案書」と記載すること。
- ・提案者が判別できるような記載、表現、ロゴの記載、資料の添付等は一切しないこと。判別できる場合には失格にすることもあるので十分確認したうえで提出すること。
- ・本事業において企画提案をすることができるのは1案だけである。
- ・提出期限後の企画提案書の差替は認めない。（本市が補正等を求める場合を除く。）

## (イ)見積書

- ・見積書記載金額については、本業務の提案率（小数点以下第一位まで。）及びその割合に、本業務仕様書 8 に記載の予定寄附額×3ヶ年分の金額を乗じた価格（税抜）に消費税額（地方消費税額を含む）を加えた額、返礼品に係る経費（税込）、返礼品配送料（税込）を別々に記載し、さらにそれらの合計金額を明記すること。なお、返礼品に係る経費（税込）は、21,000,000円×3ヶ年分、返礼品配送料（税込）は、2,300,000円×3ヶ年分として積算すること。なお、見積りにあたっては、契約期間中における原材料・人件費等の諸経費の動向等を十分勘案して行うこと。
- ・見積書の記載内容を確認し、必要に応じて補正を求めることがある。
- ・見積書については人件費、諸経費等の積算の内訳が判別できるように、できるだけ詳細に記載すること。
- ・見積書の提案上限金額は96,600,000円（税込）（32,200,000円×3ヶ年分、各年度の金額については、32,200,000円（税込）を超えてはならない。）とし、提案上限金額を超える見積金額の提案があった場合は失格とする。

- ・正1部は、表紙については、宛先は「堺市長」、業務名は「ふるさと納税寄附管理等業務」とし、事業者の住所、商号または名称、代表者職氏名を記載のうえ、代表者印を押印すること。
- ・副14部は、表紙については、宛先は「堺市長」、業務名は「ふるさと納税寄附管理等業務」と記載するのみで、社名等の記載や押印を一切行わないこと。見積書についても、提案書と同様に、提案者が判別できるような記載等は一切行わないこと。判別できる場合には失格にすることもあるので十分確認したうえで提出すること。

## ②提出期限

前記6（6）の企画提案書等・辞退届提出締切日午後4時まで

## ③提出先

前記4の契約担当課まで

## ④提出方法

前記8の提出方法のとおり

## 10、提案書記載事項

別紙の本業務仕様書に基づき、次の項目についての提案を作成すること。

- (1) 業務遂行能力・同一業務における受注実績 ※1、※2
- (2) 返礼品開発（開拓）・管理能力

- (3) 業務の効率化及び事務の負担軽減について
- (4) 個人情報保護対策及び情報セキュリティ対策
- (5) 効果的な広報・プロモーション戦略
- (6) 上記(1)～(5)の他、無償で実施することのできる業務があればその内容

※1 業務遂行能力については、連携が可能な寄附申込ポータルサイトの名称（「ふるさとチョイス」等）、また連携可能なデータ（「寄附者名」「寄附者住所」「寄附金の使いみち（子育て環境の整備等）」「返礼品」等）について明記すること。

※2 受注実績については、平成30年度から令和2年度（令和2年12月まで）の年度ごとの受注団体数と受け入れ寄附件数及び金額を記載すること。

#### 1 1、提案書作成に関する質問受付

提案書作成に関して疑義が生じた場合には、前記4の契約担当課担当者まで電話にて問い合わせるか、FAX もしくは電子メールにて問い合わせること。送付後、速やかに契約担当課まで電話をし、必ず到達確認をすること。

なお、質問受付の締切は前記6（1）の 公募開始日から（3）の質疑締切日午後4時までとし、それ以後は一切受け付けない。

#### 1 2、提案書提出の辞退

プロポーザル参加資格確認申請書を提出後、提案書を提出しない（プロポーザルの参加を辞退する）場合は、「プロポーザル参加辞退届」に事業者の住所、商号または名称、代表者職氏名を記載のうえ、代表者印を押印し、また、辞退理由も記載のうえ、1部提出すること。また、その際には、本市から交付した関係書類はすべて返却すること。

企画提案書を提出した後にプロポーザル参加を辞退する意向のある場合には、下記提出先の担当に連絡すること。下記辞退届提出期限を過ぎた後の辞退は、原則として認められないが、辞退するに至った事情等を聞いたうえで取扱いを決定することとする。ただし、企画提案書の審査手続きを終えている場合は、辞退することはできない。

##### (1)辞退届提出期限

前記6（6）の企画提案書等・辞退届提出締切日午後4時まで

##### (2)提出先

前記4の契約担当課まで

##### (3)提出方法

前記8の提出方法のとおり

#### 1 3、失格事項

次のいずれかに該当する場合は失格とする。また、優先交渉権者が契約締結するまでの間に次のいずれかに該当した場合又は該当していることが判明した場合は、優先交渉権者の決定を取り消し、その者とは契約を締結しない。

- (1)提案者がプロポーザル参加資格要件を満たさなくなった場合
- (2)堺市暴力団排除条例第2条第2号に規定する暴力団員又は同条第3号に規定する暴力団密接関係者でないことを表明した誓約書を提出しない場合（ただし、契約金額が500万円未満の場合は除く）
- (3)見積書の金額が、提案上限金額を上回る場合
- (4)提出期限までに書類が提出されない場合
- (5)提出書類に不備がある場合(軽微な場合を除く。)
- (6)提出書類に虚偽の記載があった場合
- (7)著しく信義に反する行為があった場合
- (8)契約を履行することが困難と認められる場合
- (9)企画提案書の記載内容が法令違反など著しく不適当な場合
- (10)本事業について2案以上の企画提案をした場合
- (11)審査の公平性に影響を与える行為があった場合

#### 14、企画提案書等の審査

##### (1) 審査基準及び配点表

別添審査基準及び配点表のとおり

##### (2)審査方法

- ・提出書類は、外部有識者および堺市の庁内関係者で構成する選定委員会において審査し、総合的に判断し、最も優秀であると認められた1者を選定する。
- ・提出書類の内容についてのプレゼンテーションを実施する予定であり、詳細については別途連絡を行う。
- ・審査を行う上で疑問点や確認事項が発生した場合は、各々の提案者に確認を行う。
- ・審査内容、結果についての異議は認められない。

##### (3)審査結果

審査結果は採否に関わらず、前記6（8）の審査結果（採否）通知日（予定）に通知する。

##### (4)優先交渉権者の決定

審査の結果を踏まえ、契約の相手方として最も適したものを優先交渉権者として決定する。

#### 15、契約の締結

##### (1)契約者の決定

①優先交渉権者との契約交渉が成立した場合は、当該事業者を契約者として決定し、契約締結を行うものとする。その場合、当該事業者は令和3年2月中に契約が締結できるように速やかに手続きを進めること。なお、その際に当該事業者が提案した内容は、仕様書に規定されたものと見なす。

② 優先交渉権者との契約が成立しなかった場合は、プロポーザルの提案順位が次順位の者が優先交渉権者となり、契約交渉を行い、成立した場合には、当該事業者を契約者として決定し、契約締結を行うものとする。

なお、当初の優先交渉権者が契約を辞退したことにより契約が成立しなかった場合、その辞退理由が正当な理由ではないと本市が判断した場合及び契約不成立により本市に著しい損害が生じる場合には、優先交渉権者である事業者に対して入札参加停止措置等を行うことがある。

## (2)契約金額

契約金額は、提案された見積書の金額の範囲内とする。

## (3)契約保証金

本業務の契約に係る契約保証金は、契約金額の10/100以上とする

本業務の契約に係る契約保証金は、本業務の提案率に予定寄附額に乗じた価格に消費税を加えた額、返礼品の実費相当額（前記9（2）（イ）にいう返礼品に係る経費（税込））、返礼品配送料の実費相当額（前記9（2）（イ）にいう返礼品配送料（税込））を加えた額の10/100以上とする（ただし、利子は付さない）。

なお、次の各号に該当するときは、契約保証金を免除することがある。

ア 保険会社との間に本市を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、その証書を提出したとき。

イ 過去2年間に、国又は地方公共団体と、種類及び規模をほぼ同じくする契約を1回以上締結し、これらをすべて誠実に履行したとき。

ウ 契約金額が、1,000,000円以下であるとき。

## (4)誓約書の提出

優先交渉権者は、契約締結までに堺市暴力団排除条例（平成24年条例第35号）第2条第2号に規定する暴力団員又は同条第3号に規定する暴力団密接関係者でないことを表明した誓約書（契約金額（単価契約の場合は、契約単価に予定数量を乗じた金額）が500万円未満の場合は除く）を作成し、提出すること。

## 16、その他

(1)提出書類は選定結果にかかわらず返却しない。ただし、不採用となった場合には本市で定めた保存年限満了後、本市の責において全て処分するものとし、本業務における審査以外では使用しない。

なお、提出書類や選定結果（不採用となった団体の名称、審査結果を含む）は堺市情



報公開条例により情報公開の対象となる場合がある。

(2)提出書類は、審査を行う作業に必要な範囲において複製を作成する場合がある。

(3)企画提案書で表明された内容が契約内容となるため、実現性が低いにもかかわらず提案するようなことがないこと。優先交渉権者に決定された後であっても業務目的が達成できないことが確認できた場合には契約を締結しない場合がある。それに伴う提案者が被る損害について、本市は一切賠償しない。

(4)企画提案書の作成等プロポーザルに要する費用は、すべて提案者の負担とする。

(5)仕様書等は無料とする。なお、仕様書等は本業務プロポーザルの積算、見積り以外の目的で使用してはならないこととし、プロポーザル終了後に破棄又は責任を持って管理すること。

(6)提出後の差し替え等は認めない。